

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）乙第1768号	氏名	堤 要介
論文審査担当者		主査教授	矢野 捷介
		副査教授	河野 茂
		副査教授	丹羽 正美
論文審査の結果の要旨			
<p>1. 研究目的の評価 本研究は、血管拡張作用を有する新しいATP感受性Kチャンネル開口薬JTV-506の肺高血圧治療における有用性を明らかにしようとするもので、目的は十分妥当である。</p>			
<p>2. 研究手法に関する評価 モノクロタリン誘発性肺高血圧ラットから摘出した肺動脈の血管リングに、異なる濃度のJTV-506を単独あるいは肺動脈内膜剥離及びNOS阻害薬投与との組み合わせで作用させ、血管の等長性トーンスを測定するものであり、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3. 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、JTV-506は、血管平滑筋及び血管内皮細胞への直接作用により用量依存性に肺血管トーンスを減弱させることが明らかになり、JTV-506が肺高血圧の治療薬として有用である可能性が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は肺高血圧の治療に関する研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			